

「華かがり」スイーツ誕生

岐阜市琴塚の洋菓子店「プルシック」は今年から、県産イチゴの新品種「華かがり」を使ったスイーツの販売を始めた。

華かがりは県の代表的イチゴ「濃姫」や「美濃娘」に比べ一回り実が大きく、果汁が多くて甘い。2018年冬に市場への本格出荷を目指す。JA全農岐阜がこの新品種を広く知ってもらおうと、

県産イチゴの新品種

岐阜市の洋菓子店考案

同店の所浩史オーナーシェフ(55)にスイーツの提案を依頼した。真ん中に大きな華かがり



華かがりを使ったスイーツを手掛ける所浩史オーナーシェフ＝岐阜市琴塚、プルシック

りが丸ごと入ったロールケーキ(税込み2500円)と、華かがりのゼリーを乗せたプリン(同500円)の2種類を販売。

所シェフは「大きさにインパクトがあり、今までにないジューシーな食感。県産品を使ったスイーツを発信して地元を盛り上げ、農家を応援したい」と話す。

ともに数量限定。問い合わせは同店、電話058(215)9393。(生駒美江)